

山行報告書

日時	2018年10月13日(土)～14日(日)		天候	晴天
山名	集中山行(国東半島～両子山と名所巡り)			
CL	T田	参加者	I賀、M澤、O澤、F田	
(コース)	<p>10月13日</p> <p>9:45 両子寺駐車場集合 10:00 両子寺駐車場発</p> <p>12:15 両子山山頂 13:00 両子山山頂発</p> <p>14:30 両子寺駐車場 14:45 国見温泉「あかねの郷」</p> <p>15:45 国見温泉「あかねの郷」発(途中、買い出し)</p> <p>17:20 横岳自然公園キャンプ場</p> <p>10月14日</p> <p>7:30 横岳自然公園キャンプ場発 8:15 JR宇佐駅</p> <p>(JR九州ウォーキング「六郷満山開山1, 300年！歴史巡りと昭和の町散策」に参加)</p> <p>13:30 JR宇佐駅(解散)</p>			
(コメント)	<p>本年度の集中山行の行き先地は国東半島と決まり、初の試みとして、山行コースの中にロングトレールが入ることになり、ロングトレール希望者が多かったことから、ロングトレールを選択した「健脚チーム」と「そうでないチーム」に分かれての山行となった。</p> <p>我々「そうでないチーム」のメンバーは当初7名の予定であったが、急遽仕事などの都合で2名が不参加となり最終的に5名となった。1日目に「両子山登山」、2日目に「名所めぐり」をすることにした。</p> <p>(1日目)</p> <p>メンバーが5名と少なくなったが、当初からの予定通り2台の自家用車に分乗して現地に行き、両子寺駐車場で集合した。</p> <p>両子寺駐車場から、足の調子が悪いO澤さんと付き添いのF田さんの2人は舗装された林道を通り、残る3人は名所等の見所が多い「お山巡り」コースの登山道で山頂を目指した。「お山巡り」コースは、整備された登山道は最初だけで、直ぐに急な登り坂となり、途中から設置されたロープを頼りにしなければ登れないほどの難所が続き、足下ばかり見ながら必死に登ったためか、「百体観音」「鬼の背割」などの名所を見逃してしまった。林道を行った2人から約10分遅れて「お山巡り」のメンバーも山頂に到着した。両子山は国東半島の最高峰で、当日は晴天だったため、山頂からの見晴しも良好で360度の視界が広がり、国東半島の全景が見渡せる景観は素晴らしく、皆、登って良かったと思ったようである。山頂で昼食を済ませ、全員で林道を通って下山したが、林道も相当な急坂で、足の調子が悪いO澤さんがよく完登できたものだと関心した。</p> <p>下山後は、「あかねの郷」で温泉に入り、その後、集中山行参加者全員の夕食買い出しのためスーパーを探したがなかなか見つからず、地元の人に尋ねながら、豊後高田の小さなスーパーを見つけて無事</p>			

に買い出しを終えたが、時間がかかったため、宿泊場所である横岳自然公園キャンプ場の集合時間に遅れてしまい、その間、「健脚チーム」が少しでも早く飲みたいと思っていたであろうビールを待たせてしまった。

(2日目)

2日目は、体調が悪くなったF田さんが朝一番で帰宅することになってしまったが、他の4名は「名所めぐり」として「JR九州ウォーキング～六郷満山開山1,300年！歴史巡りと昭和の町散策」に参加することとした。その行程は、JR宇佐駅に集合し、シャトルバスでウォーキングの出発地点である国宝「富貴寺」に移動、そこからゴール地点の「昭和の町」まで約9キロを歩き、「昭和の町」からシャトルバスでJR宇佐駅に移動し、そこで解散というもの、参加費もなくシャトルバスも全て無料であった。スタート地点の国宝「富貴寺」、ウォーキングの途中に立ち寄った「磨崖仏」「真木大堂」等々、数々の歴史的遺産を見るなど、観光気分も味わうことができた。最後には、昭和の景観を残した「昭和の町」のレストランで、参加者だけの特典として「とり天定食」が200円引きで提供されていたが、メニューの「豊後牛の鉄板焼き」が欲しくなり、2,000円と高価であったが全員で食し、集中山行の最後を贅沢気分でシメることとなった。(T田)

費用概算

(交通費/人)

(その他/人)